

第57回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 競技課題

以下の競技課題について、安全作業に努め、競技課題内容および注意事項に従って各競技課題を時間内で完成させなさい。

1. 競技課題

日 程	競技課題 No.	競技課題・配点		競技時間
1 日目	課題 1	ドアパネル修正Ⅰ	22 点	60 分
	課題 2	3 コートカラー調色	15 点	80 分
	課題 3	メタリックカラー調色	12 点	60 分
	課題 4	ドアパネル修正Ⅱ	15 点	70 分
2 日目	課題 5	ドアパネル修正Ⅲ	6 点	30 分
	課題 6	実車マスキング	10 点	40 分
	課題 7	ソリッドカラー調色	7 点	40 分
	課題 8	装飾塗装	13 点	40 分
総得点・総競技時間			100 点	420 分

※競技実施について1日目は、競技者9名をA、Bの2グループ（5人、4人）、2日目は、A、B、Cの3グループ（各3人）に分け、競技を行う。なお、グループの振分けについては、競技前日に実施する。また、競技スケジュールについては別紙2参照。

《競技全体注意事項》

- ・競技課題について、設定された競技時間をもって競技終了とし、課題が終了しなかった場合は、その課題に対する配点は無いものとする。また、競技時間内において早く競技が終了しても加点は無いものとする。
- ・競技内容および材料関係で不明なことについては、競技委員に申し出ること。ただし、競技委員の判断により回答する必要性が無い場合については、取り扱わないこととする。また、その内容が競技を行う競技者全体にかかる場合には、競技者全員に公平に伝える。
- ・1日目、2日目の競技開始から当日の競技課題がすべて終了するまでの間、競技者は自社の関係者を含む他者との接触は行わないこととする。
- ・塗装ブースおよびバッフルブースで競技を行うことができる競技者数は、競技パネル等の仕上がり品質維持の観点から、人数制限を設ける場合がある。この場合、作業待ちになった競技者にはロスタイムを設けることから、競技者は競技委員および競技補佐員に申し出ること。（競技委員または競技補佐員が時間管理）
- ・共有エリアの副資材等については、競技エリアへの複数個の持込みを禁止する。
- ・持参工具については、一般的に購入可能な既製品に限る。
- ・各種塗料類および消耗品等の使用量については、環境負荷低減を意識し必要最低限の使用量とすること。
- ・スプレーガン等の吐出洗浄時は、指定の場所で行うこと。
- ・注意事項を守らず再三注意を受けた者については、ペナルティ（減点）を行うことがある。

- ・すべての競技課題に対し、フェアな精神および労働安全衛生作業に努めること。

2. 課題内容と注意事項

課題1 ドアパネル修正Ⅰ【競技時間：60分】

支給されたドアパネルの損傷部を、パテ付け作業、パテ研磨作業により形状修正し必要範囲にプラサフ塗装（部分塗装）を行いなさい。

なお、フェザーエッジ後・パテ付け後・パテ研磨後、各々の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む各自の競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技の終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・使用するパテや塗料（プラサフ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行いなさい。
- ・ポリパテの乾燥は、各自の競技エリアで行うこと。
- ・パテの研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・プラサフ塗装に伴う支給パネルの裏面およびパネル取付けスタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。ただし、スプレーガンの洗浄についてはバッフルブースで行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶に入れること。スプレーガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶に入れること。

課題2 3コートカラー調色【競技時間：80分】

支給材料を使用し、ベースコート①とベースコート②の合成色が調色課題色である調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。

ベースコート①については、計量調色済み塗料から、指定分量の原色塗料（5原色）使用し、ベースコート②については、調色済み塗料を使用し、希釈割合については調合割合表に従い競技者が調合し実施すること。ベースコート①およびベースコート②の塗装については1液型仕様とし、クリヤコート塗装荷については2液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に
行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料および調色済み塗料は、各競技者に競技開始前に支給（ベース
コート①：計量調色済み塗料 300 g、各原色塗料 50 g または 200g、ベースコート②：調
色済み塗料 300g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材
等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の
競技エリア内の作業台に設置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこ
と。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。ただし、スプレー
ガンの洗浄についてはバッフルブースで行うこと。
- ・調色課題における調色用試し塗り板のクリヤコート塗装時は硬化剤の使用を自由とす
るが、提出用塗板のクリヤコート塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板
の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌と
する。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。スプレーガンの洗浄に
使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題3 メタリックカラー調色【競技時間：60分】

計量調色済み塗料から、指定分量の原色塗料（8原色）を使用し、調色課題色であ
る調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、
調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。ベースコート塗装につ
いては、1液型仕様としクリヤコート塗装については2液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をも
って競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に
行いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（計量調色済み塗料 300g、各原
色塗料 100g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等
については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技
エリア内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内
にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、バッフル
ブース内で行うこと。

- ・調色課題における調色用試し塗り板のクリヤコート塗装時は硬化剤の使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。スプレーガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題4 ドアパネル修正Ⅱ【競技時間：70分】

競技課題「ドアパネル修正Ⅰ」からの継続競技で、ドアパネルのプラサフ塗装部のプラサフ研磨作業、上塗り塗装のための足付け作業後、支給されたメタリック塗料を使用し、ドアパネルにベースコート（1液型仕様）およびクリヤコート塗装のぼかし塗装を行いなさい。クリヤコート塗装については、ドアパネル先端部から指定された範囲内（大会1ヶ月前に公表）でぼかし塗装を行うこと。また塗装肌については、展示見本ドアパネルと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態およびクリヤコート塗装のぼかし塗装の足付け範囲の状態については確認作業（審査）を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフの研磨作業および上塗り塗装のための足付けについては、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・ベースコート塗料については、各競技者に競技開始前に必要量（70 g：計量調色済み）を支給するが、それ以上の補充は行わない。
- ・使用する塗料（クリヤ・硬化剤・希釈剤・調合済みボカシ剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行いなさい。
- ・ドアパネルの塗装においては、支給パネルの裏面およびサッシ部は不問とする。
- ・支給パネルの裏面およびパネル取付けスタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、塗装ブース内にて行うこと。
- ・ベースコートのぼかし塗装については、プロタッチ関連の作業要領に従い競技を行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。スプレーガンの洗浄に

使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題5 ドアパネル修正Ⅲ【競技時間：30分】

競技課題「ドアパネル修正Ⅲ」からの継続競技で、展示見本ドアパネルの状態（塗装肌等）を確認し、競技エリアにて、ぼかし塗装部含めパネル全体の磨き作業を行いなさい。また、パネルにゴミ（ブツ）がある場合は、その処理も行うこととするが、ゴミ（ブツ）の処理した箇所の仕上がりについては不問とする。

作業台を含む各自の競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・仕上がり（磨き作業）後の塗装肌状態は、展示見本ドアパネルとする。
- ・研磨材料等は共有エリアに設置されている。磨き作業は競技エリアにて行うこと。
- ・ブツ処理の研磨作業については、空研ぎ・水研ぎのどちらも選択可とする。

課題6 実車マスキング【競技時間：40分】

マスキングエリアにセットされている車両の右側フロントドアパネルおよび右リアドアパネルについて、ブロック塗装することを想定し指定の資材を使用してマスキング（養生）作業を行いなさい。

各自のマスキングエリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・マスキングエリアの車両は3台セットされており、各車両の右側のフロントドアパネルおよびリアドアパネルについて競技を行う。
- ・各競技者は、競技委員に指示された車両で競技を開始すること。
- ・競技終了後、20分間で審査および競技者入替えのための準備（マスキング剥がし等）を競技委員および競技補佐員が行う。
- ・使用する資材は、マスキングエリアの共有エリアに配置する。また、指定された資材だけを使用してマスキング作業を行うこと。
- ・マスキングの範囲については、フロントドアパネルおよびリアドアパネルの隣接パネル端面から45cm程度覆う範囲までとする。

課題7 ソリッドカラー調色【競技時間：40分】

指定分量の原色塗料（5原色）を使用し、調色課題色である調色用見本塗板（10 cm × 20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に
行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料 100 g または
200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等について
は、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア
内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行
うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、バッフル
ブース内で行うこと。
- ・調色課題における調色用試し塗り板の塗装時は硬化剤の使用を自由とするが、提出用
塗板の塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まな
い。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌と
する。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した
洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題 8 装飾塗装【競技時間：40 分】

支給された塗料を使用し競技課題寸法図および装飾塗装作業要領書に従い、指定さ
れた器具・資材を使用し装飾塗装を完成させなさい。

作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む各自の競技エリアの清掃・整理整頓をも
って競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。
原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・パネル取付けスタンドへのマスキングについては不要とする。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶に入れること。スプレーガンの洗浄に使用
したシンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶に入れること。
- ・競技に使用する塗料以外の副資材等は、共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は
各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行いなさい。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業およびスプレーガンの洗浄については、塗装ブー
ス内にて行うこと。
- ・課題寸法図および装飾塗装作業要領は、9 月末までに配付する。

3. 競技使用部品

部 品 名	車 名 (型式)	部品番号
左フロントドアパネル	日産リーフ (ZE1)	H010A-5SKMA

4. 補修資材等

共有エリア補修資材等

区 分	品 名	備 考
	マスキングテープ各種	幅・番手・種類等については、 【別紙1】参照
	テープ付きマスキングペーパー（ハンディディスプレイペンサー付き）	
	マスキングペーパー各種	
	ソフトテープ各種	
	スカッフソフト各種	
	スコッチブライト各種	
	ダブルアクションペーパー各種	
	空研ぎペーパー各種	
	耐水ペーパー各種	
	PPカップ各種	
	ガイドコート	
	ウォッシュコンパウンド	
	ペイントストレーナ	
	調色用テストピース	
	調色用テストピースホルダ	
	布ウエス	
	紙ウエス	
機 器	ダブルアクションサンダ（125 mm） ^注	Festool
	吸塵機 ^注	//
	人工太陽照明灯（専用エリア）	
その他	展示見本フロントドアパネル	

注：機材を借用希望の者は、大会2ヶ月前までに中央職業能力開発協会に申し出ること。（貸出機材は2台用意しており貸出期間は1週間程度。）

競技者用補修資材等（貸与品）

区 分	品 名	数量	備 考
	フロントドアパネル	1	
	脱脂剤（016-2031 プレソル 31 除電タイプ）	1	
	洗浄用シンナー（016-3125 ランカーシンナー-エコ洗浄用）	1	
	洗浄缶（廃塗料等）	1	
	洗浄缶（ハテペラ洗浄用）	1	
	ゴミ箱	1	
	塗料調合割合表	1	

課題１：ドアパネル修正Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（057-0880 ロックパテ ビルトアップ 180）	—	
	パテ硬化剤（057-0015 ロックホリパテ 硬化剤ⅠⅡ）	—	
	プラサフ（202-6940 ロック プラサフ クライマックス（ミディアムグレー） 5:1 型）	—	
	プラサフ硬化剤（202-0110 プラサフマルチ硬化剤）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	

課題２：３コートカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	ベースコート①		
	原色塗料（077-0017 プラタチ デイブ マルーン）	1	
	原色塗料（077-0034 プラタチ フレッシュレット）	1	
	原色塗料（077-0095 プラタチ フラットベース）	1	
	原色塗料（077-0234 プラタチ ブラック）	1	
	原色塗料（077-4009 プラタチ スターマトリックコース）	1	
	ベースコート②		
	原色塗料（077-0017 プラタチ デイブ マルーン）	1	
	原色塗料（077-0034 プラタチ フレッシュレット）		
	原色塗料（077-0048 プラタチ マゼンタ）		
	原色塗料（077-P150 プラタチ ニコリクリヤー）		
	クリヤ（149-6150 エコロックハイパークリヤー S 3:1 型）	—	
	クリヤ硬化剤（149-6120・6110 エコロック ハードナー標準型・速乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	ベースコート・クリヤ コート兼用
	調色用艶出しスプレー（062-0170 カラーチェックスプレーⅡ）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題3：メタリックカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	計量調色済み塗料（フ ロタッチ）		
	原色塗料（077-0076 フ ロタッチ シアニンググリーン）	1	
	原色塗料（077-0077 フ ロタッチ Y. S. グリーン）	1	
	原色塗料（077-0078 フ ロタッチ デ ィープ ブルー）	1	
	原色塗料（077-0095 フ ロタッチ フラットベ ース）	1	
	原色塗料（077-0201 フ ロタッチ オパ ールホワイト）	1	
	原色塗料（077-0204 フ ロタッチ ホワイト）	1	
	原色塗料（077-0233 フ ロタッチ オーカー）	1	
	原色塗料（077-4009 フ ロタッチ スターメタリックコース）	1	
	クリヤ（149-6150 エコロックハイパ ークリヤ S 3:1 型）	—	
	クリヤ硬化剤（149-6120・6110 エコロック ハード ナー標準型・速乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	ベ ースコート・クリヤ コート兼用
	調色用艶出しスプレー（062-0170 カラーチェックスプレーⅡ）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題4：ドアパネル修正Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料（フ ロタッチ）	1	
	調合済みボカシ剤（20%（077-P150 フ ロタッチ ニコ リクリヤ P）：80% （051-4F11・4F41 エコマルチフ レンダ ー・スロー））	—	
	ボカシ剤（051-4F11 エコマルチフ レンダ ー・051-4F41 スロー）	—	
	クリヤ（149-6150 エコロックハイパ ークリヤ S 3:1 型）	—	
	クリヤ硬化剤（149-6120・6110 エコロック ハード ナー標準型・速乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	ベ ースコート・クリヤ コート兼用

課題5：ドアパネル修正Ⅲ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	コンパウンド各種	—	
	ペーパー各種	—	

課題6：実車マスキング

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	マスキングテープ各種	—	
	マスキングペーパー各種	—	
	ソフトテープ各種	—	
	パテ付け用ヘラ（ソフトテープ調整用）	—	

課題7：ソリッドカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（088-0030 ハ゜ナック チンキングブラック）	1	
	原色塗料（088-0039 ハ゜ナック スーパゝーレットゝ）	1	
	原色塗料（088-0057 ハ゜ナック イントゝオレンジゝ）	1	
	原色塗料（088-0204 ハ゜ナック ホワイト）	1	
	原色塗料（088-0233 ハ゜ナック オーク）	1	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチンナー-#10・#20・30）	—	
	硬化剤（088-0110 ハ゜ナック 硬化剤）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題8：装飾塗装

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料（調合済み）	1	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチンナー-#10・#20・#30）	—	

5. 持参工具一覧表

区 分	品 名	備 考
材料・資材 (必須)	原色塗料見本帳（色足表）	
	作業服、安全靴、作業帽子、塗装服	一式
	保護具（防毒マスク吸収缶付き）	JIS 規格品
	〃 （防塵マスク）	JIS 規格品
	〃 （保護めがね）	
	〃 （耐溶剤性手袋）	
	〃 （耳栓）	
	スプレーガン（ハンドピースガン不可）	カプラー付 ^{注1}
	エアダスターガン	カプラー付 ^{注1}
	吸塵機	
	ダブルアクションサンダー	
	赤外線乾燥機（100V）	
	パテ定盤	
	パテ付け用ヘラ（パテワイパーは不可）	
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	ポリッシャー	
	バフ各種	
	コンパウンド各種	
	100V 用延長コード（3m 程度）	
	エアホース（3m 程度）	2 本（カプラー付 ^{注1} ）
	塗料計量秤	
	定規各種・メジャー	JIS 規格品
	ハサミ・カッターナイフ	
	筆記具各種 ^{注2}	
材料・資材 (任意)	PP カップ・PPS カップ各種	
	攪拌棒	
	コーキングヘラ	
	ガイドコート	
	タッククロス	
	洗浄用刷毛	
	ウォッシュコンパウンド	
	水きりタオル	
	手袋・軍手各種	
	霧吹き	
	メモ用紙、電卓	
	ピンセット	
	スポイト	
	時計・タイマー	

	放射温度計・卓上型温度計	
	塗装ブース移動用トレイ	スプレーガン・塗料運搬用
	バケツ	
	作業ライト	調色競技での使用不可

注１：カプラーは 20PFF または 20PF に限る。

注２：装飾課題時にパネルへ書き込めるものを含む。

注３：「備考」欄に数量の記載がない場合は自由とする。

第57回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 会場設備基準

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
設備類	選手競技エリア	3.0m×3.0m	9エリア	競技エリア内
	エア配管	カプラ 20PFF・20PF	2口	選手競技エリア内
	電源	100V2口	2本	
	作業台	1200mm×750mm×900mm	1人1台	
	塗装・調色ブース	6,700(L)×4,000(W)	2基	会場内
	乾燥炉			塗装ブース兼用
	バッフルブース		3基	会場内
	人工太陽灯	色評価用	2機	会場内
	エアコンプレッサー	15kw	2機	ドライヤー内蔵
	空気タンク	タンク容量 406 m ³	2機	

競技会場：トヨタ名古屋自動車大学校

メーカー	品 名	種 類
3 M	マスキングテープ	18mm 幅
		24mm 幅
		50mm 幅
	テープ付マスキングペーパー	550mm 幅
	マスキングペーパー	152 mm幅
		457 mm幅※スコッチスリムラインエフ° ロンターハ° (6864) に設置
	ソフトテープ	13 mm幅
		21 mm幅
	スコッチブライト スカッフソフト	#1500 相当
	スコッチブライト エベレスト	#400 相当
		#800 相当
		#1500 相当
	ダブルアクションペーパー	粒度 120
		粒度 180
		粒度 240
		粒度 320
		粒度 400
		粒度 600
		粒度 800
	空研ぎ仕上げディスク	粒度 1000
		粒度 1200
	フックイトクリーンサンディング ロール	120 番相当
		180 番相当
		240 番相当
		320 番相当
		400 番相当
		600 番相当
	足付けソフトシート	P400
		P600
		P800
		P1000
	トライザクトフィニッシングディスク	P3000
	スキャロップパッド	31 mm
	トライザクトディスク	2500 番相当
		3000 番相当

【別紙 1】

メーカー	品 名	種 類
Festool	サンディングペーパー	D125 P120
		D125 P180
		D125 P240
		D125 P280
		D125 P400
		D125 P500
		D125 P800
		D125 #1000
		D125 #2000
		D125 #4000
		80×133 P120
		80×133 P180
		80×133 P240
		80×133 P280
		80×133 P400
		D36 P2000
		D36 #3000
—	耐水ペーパー ^注	P120・180・240・320・400・600・800・1000・1500
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L (101) ※ホルダー付き
	計量カップ	150 cc (125) 300 cc (130)
	攪拌棒	225mm (541)

注：耐水ペーパーについては、コバックス、3M製混在。

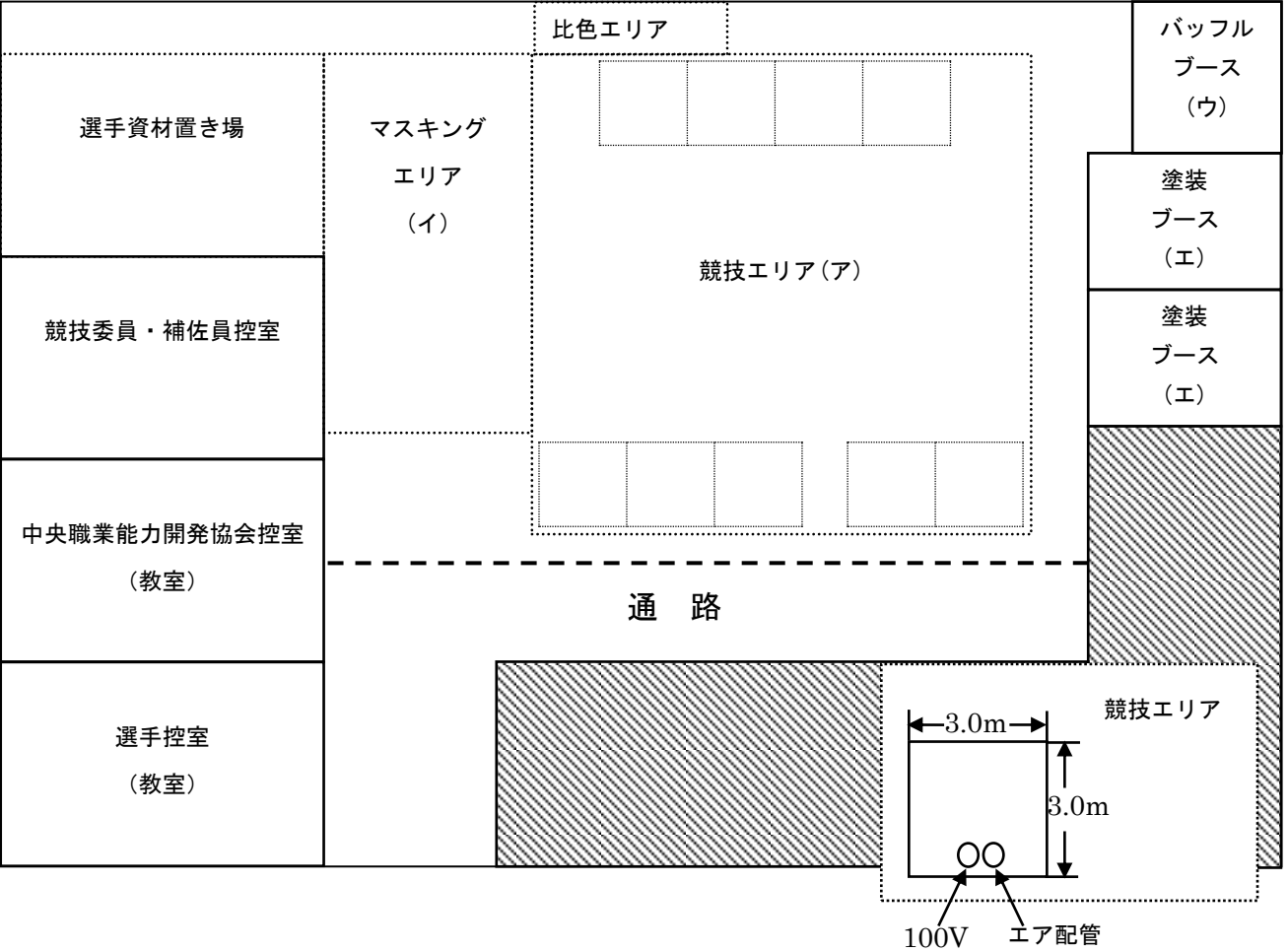
競技スケジュール

1日目は、A、Bの2グループ（5人、4人）、二日目は、A、B、Cの3グループ（各3人）に分け、競技を行う。

右表の、スラッシュ（/）の左側が課題 No. で右側が作業エリアを表している。

競技課題・内容

日 程	課題 No.	競技課題・時間		競技内容
1 日 目	課題 1	ドアパネル修正Ⅰ	60 分	フェザエッジ・パテ付け パテ研ぎ・プラサフ塗装
	課題 2	3コートカラー調色	80 分	調色競技
	課題 3	メタリックカラー調色	60 分	調色競技
	課題 4	ドアパネル修正Ⅱ	70 分	プラサフ研ぎ 上塗り足付け ベースコートぼかし塗装 クリヤーコートぼかし塗装
2 日 目	課題 5	ドアパネル修正Ⅲ	30 分	みがき作業
	課題 6	実車マスキング	40 分	指定範囲の養生
	課題 7	ソリッドカラー調色	40 分	調色競技
	課題 8	装飾塗装	40 分	ドアパネルへのマスキングと塗装



日程	時間	Aグループ	Bグループ	Cグループ
1日目	9:00～10:00	課題 1 / ア・エ（ウはガン洗浄に使用）		
	10:00～10:30	次課題準備・パネル乾燥		
	10:30～11:50	課題 2 / ア・エ（ウはガン洗浄に使用）		
	11:50～12:30	昼 食		
	12:30～12:50	次課題準備		
	12:50～13:50	課題 3 / ア・ウ	課題 4 / ア・エ	
	13:50～14:00	次課題準備		
	14:00～14:10	次課題準備		
	14:10～14:20	課題 4 / ア・エ	次課題準備	
	14:20～15:20		課題 3 / ア・ウ	
	15:20～15:35	作品展示準備		
	15:35～15:50	作品展示		
	2日目	9:00～9:30	課題 5 / ア	
9:30～9:50		次課題準備		
9:50～10:30		課題 6 / イ	課題 7 / ア・ウ	課題 8 / ア・エ
10:30～10:50		次課題準備		
10:50～11:30		課題 7 / ア・ウ	課題 8 / ア・エ	課題 6 / イ
11:30～11:50		次課題準備		
11:50～12:30		課題 8 / ア・エ	課題 6 / イ	課題 7 / ア・ウ
12:30～12:45		作品展示準備		
12:45～13:00		作品展示		